貴方の食べたいメニューを募集します。採用メニュー

♥秋鮭とキノコのクリーム煮♥

材料(2人分)

●生鮭	2切
●牛乳	400cc
●玉ねぎ	1/2個
●しめじ	1/2パック
●エリンギ	1/2パック

調味料

●バター	20g
●塩、こしょう	少々
●小麦粉(薄力粉)	大さじ2
●コンソメ	大さじ1

作り方

①塩、こしょうした鮭に薄く小麦粉をまぶし、バターで炒める。
②フライパンに玉ねぎ、きのこ類を入れ炒める。
③玉ねぎがしんなりしてきたら小麦粉を入れ混ぜる。
④牛乳、コンソメを入れ、弱火でとろみがつくまで煮込む。
⑤塩、こしょうした鮭に薄く小麦粉をまぶし、バターで炒める。

Goshikikai Medical co.
医療法人 五色台病院

〈診療科目〉 精神科、心療内科、内科、歯科
〈診療時間〉

診察科目	曜日	診察時間
精神科 心療内科 内科	月～金	午前 9:00～12:00 午後 13:00～17:00 (※初診の受付は16:30まで)
	土	午前 9:00～12:00
歯科	月～土	午前 9:00～12:30 午後 13:30～17:30

〒762-0023 香川県坂出市加茂町963番地
TEL:(0877)48-2700 FAX:(0877)48-2886
http://www.goshikidai.or.jp/

医療法人社団五色会関連施設

デイ・ナイト・ケア ファミーユ	TEL(0877)48-2700
デイ・ナイト・ケア プルミエ	TEL(0877)48-3887
カフェプルミエ	TEL(0877)59-4003
デイ・ナイト・ケア オリバ	TEL(0877)48-2700
訪問看護ステーション Gステーション	TEL(0877)48-0061
就労継続支援施設B型 ドリームワークス	TEL(0877)59-4567
事業所内保育園 オリーブガーデン	TEL(0877)59-4330

病院、診療所

五色台クリニック 香川県高松市寿町1丁目1-5(協豊第二ビル2F)	TEL(087)822-2311
坂出メンタルクリニック 精神科デイ・ケア コラゾン 重度認知症デイ・ケア サンテ 香川県坂出市駒止町1丁目3番5号(ライフスクエア坂出内2F・3F)	TEL(0877)45-7672

社会復帰施設

中讃地域生活支援センター	TEL(0877)56-3200
精神障害者グループホーム五色台 香川県坂出市加茂町700番地13	TEL(0877)48-2811

高齢者施設

介護老人保健施設五色台 グループホームたまもよし 香川県坂出市加茂町194番地1	TEL(0877)48-3300
指定居宅介護支援事業所五色台 (介護老人保健施設五色台内1F)	TEL(0877)48-3310
やすらぎホームさぬきのくに 香川県坂出市加茂町120番地1	TEL(0877)56-3035

医療法人五色台病院広報誌 every smile2016年10月号 発行日:2016年10月1日 発行所:中讃地域生活支援センター 発行人:佐藤 仁
編集者:every smile編集委員会[眞部照美(介護老人保健施設五色台) 竹内望美・安西博章(医療法人五色台病院) 谷口 智則(中讃地域生活支援センター)]

every smile

[医療法人五色台病院広報誌●エブリィスマイル]

10
OCTOBER
2016

every smile

看護部長就任のあいさつ

表紙の人

猛暑の日々が過ぎ、すっかり秋らしくなってきました。

看護部長に就任し、ひと月あまりが経ち、まだまだ慣れないことばかりでとまどう日々です。周囲の人たちがとても大きく見えてしまい、余裕のある人を見ると羨ましく思えてしまいます。

こんな落ち込んでしまいそうな時は「他人（ひと）は他人（ひと）、自分は自分」と魔法の言葉をつぶやくと自然にモヤモヤしたものが消え、不思議に前向きになり、物事がいい方向に進めるような気がしてきます。

子供の頃父親に他人と自分を比べても仕方が無いから、自分のできることを最優先に考えるようにと教えられてきたのが、今でも私の中に残っているのだと思います。これからも、この言葉をつぶやきながら、前に進んで行こうと思います。今後とも、よろしくお願いします。

森は　めぐみ

開院38周年記念式典・永年勤続者表彰

平成28年9月1日、五色台病院開院38年記念式典を行いました。その式典の中で永年勤続者表彰が行われ、勤続10・15・20・25・30・35年と永年に渡り当院の発展に寄与してきた対象職員39名が、佐藤理事長より表彰状を授与されました。

夏の恒例行事開催

every smile

五色台病院夏祭り

ラニーニャ現象の影響で猛暑となった今年の日本列島。そんな猛暑に負けないくらいの熱量をもった五色台病院恒例の夏祭りが8月24日に開催されました。今年度も、昨年度を上回る方に来場して頂け、その中でも子供達の姿が多くみられ、笑い声が絶えず、催し物毎に歓声が響き渡っていました。運営におきましても、看護師・作業療法士の各専門学校からのボランティアの皆様、演目を披露して頂けた鴨川福神太鼓・坂出ジュニア合唱団・ひまわり合唱団による合同演奏等、地域の方々に支えられ成り立っている事実が目の前にあり、それは普段の業務においても同様の事だという事を再認識させられました。最後になりましたが、開かれた精神科医療へ進んでいく中で、今回の夏祭りも皆様にとって精神科医療への理解の一助となれば幸いです。